



今年度の北海道最低賃金の改定に関する審議会は、これまで2回（6月3日、7月9日）開催され、改定に向けた審議が本格的にスタートしました。現在、北海道の最低賃金時間額835円は、法定労働時間フルに働いても、税込み月額14・5万円程度、年額でも174万円であります。

今後の審議会日程は、8月1日には中賃目安の伝達が行われ、8月上旬までに第4回審議会で地賃改定の答申が行われる予定です。北海道においては、7月31日の中央最賃審議会での目安答申以降8月上旬の審議会までが最大のヤマ場となります。

江別地区 労働なんでも相談



働く仲間に均等待遇を  
各地区労働なんでも  
相談を実施

曇天二モマケズ  
生涯お付き合い事業  
パークゴルフ大会を開催

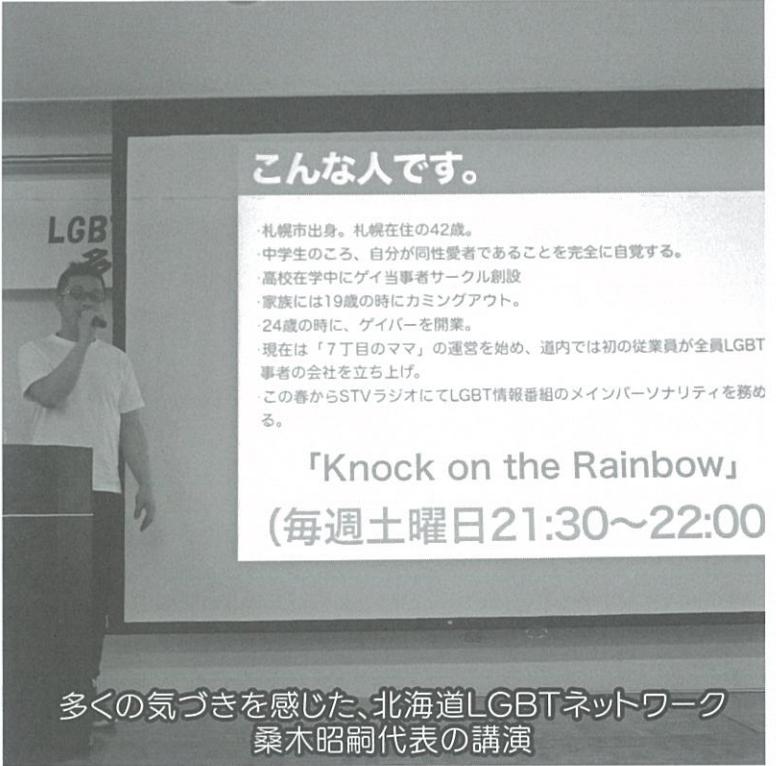
全石狩地域闘争委員会は、6月8日石狩地区、6月15日千歳地区、6月29日江別地区において、「労働なんでも相談」を実施し、市民・労働者からの相談に対応しました。連合が地域と一緒に運動を推進するためにも、あらゆる機会に「連合の存在」をアピールし、「地域との接点である労働相談業務を強化」することです。連合運動の大きな柱が、労働の声を届けましょう。



北海道労働者福祉協議会石狩ブロック（石狩ブロック労福協）は、6月7日に南区八剣山でパークゴルフ大会を開催しました。第8回目となる本次大会には13組織118名の生涯連合組合員が参加しました。模様のスタートとなりましたが、参加者は元気コースから望む絶景の中、日頃の成果を発揮し、スループレーで、コースから望む絶景の中、日頃の成果を発揮し、スループレーで、

間を過ごすことができました。また来年も元気に再会できること、そして「勝部けんじ」「はらやなみ」「二人の勝利を誓つて団結乾杯!」「参加くださいました皆さん大変お疲れさまでした。

# なるほどセミナー2019 みんながありのまま自分らしく輝くために LGBTを考える学習会を開催



4月の道議選で当選されたLGBT当事者でもある渕上綾子道議からは、立候補を決意するまでの思いや、議員になつて取り組みたい様々な道政の課題に加え、パートナーシップ宣誓制度の北海道や道内自治体への拡大や教育現場での理解促進・具体的対応の実現など気込みが語られました。

会場からの質問に、桑木代表、渕上道議の息の合った楽しく、具体的な返答もあり、和やかな雰囲気と、一方で自身の気づきを感じ、改めて理解の深化が必要となりました。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ  
<http://hokkaido.jtuc-rengo.jp/spk-chiku/>

QRコードで速報をチェック!

平和な社会を後世につなげるために!  
×集団的自衛権、行使反対×  
×安保関連法、共謀罪の廃止を×  
連合北海道札幌地区連合会

札幌地区連合は6月12日、「多様性を認め合い個性を尊重する社会の実現を考える」と題し、LGBTを考く内容でスタートしたセミナーは、はじめに札幌市男女平等参画課の須藤陽子課長題し、LGBT当事者からの要望をきっかけに2017年に開始した「パートナーシップ宣誓制度」や電話相談窓口で、行政・当事者団体・政治の立場から提言・講演をいただきました。

札幌市の取り組みについて説明があり、一層の市民への理解促進、札幌市の取組と題し、LGBT当事者からの要望をきっかけに2017年に開始した「パートナーシップ宣誓制度」や電話相談窓口で、行政・当事者団体・政治の立場から提言・講演をいただきました。

北海道LGBTネットワークの桑木昭嗣代表から、「LGBTの基礎知識ー初級編ー・当事者団体の紹介と活動は8・9%とも

企業におけるLGBTフレンドリー指標制度といった札幌市の取り組みについて説明があり、一層の市民への理解促進、札幌市の取組と題し、LGBT当事者からの要望をきっかけに2017年に開始した「パートナーシップ宣誓制度」や電話相談窓口で、行政・当事者団体・政治の立場から提言・講演をいただきました。

北海道LGBTネットワークの桑木昭嗣代表から、「LGBTの基礎知識ー初級編ー・当事者団体の紹介と活動は8・9%とも

企業におけるLGBTフレンドリー指標制度といった札幌市の取り組みについて説明があり、一層の市民への理解促進、札幌市の取組と題し、LGBT当事者からの要望をきっかけに2017年に開始した「パートナーシップ宣誓制度」や電話相談窓口で、行政・当事者団体・政治の立場から提言・講演をいただきました。

北海道LGBTネットワークの桑木昭嗣代表から、「LGBTの基礎知識ー初級編ー・当事者団体の紹介と活動は8・9%とも

企業におけるLGBTフレンドリー指標制度といった札幌市の取り組みについて説明があり、一層の市民への理解促進、札幌市の取組と題し、LGBT当事者からの要望をきっかけに2017年に開始した「パートナーシップ宣誓制度」や電話相談窓口で、行政・当事者団体・政治の立場から提言・講演をいただきました。

北海道LGBTネットワークの桑木昭嗣代表から、「LGBTの基礎知識ー初級編ー・当事者団体の紹介と活動は8・9%とも

企業におけるLGBTフレンドリー指標制度といった札幌市の取り組みについて説明があり、一層の市民への理解促進、札幌市の取組と題し、LGBT当事者からの要望をきっかけに2017年に開始した「パートナーシップ宣誓制度」や電話相談窓口で、行政・当事者団体・政治の立場から提言・講演をいただきました。

北海道LGBTネットワークの桑木昭嗣代表から、「LGBTの基礎知識ー初級編ー・当事者団体の紹介と活動は8・9%とも